

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	開設初年ということもあり、県GH連絡協議会に参加していない。情報が限られており、他事業所との交流実習や勉強会への参加が少なかった。	県GH連絡協議会に加入し、各種研修に参加するなど、ケアに自信をつける。他事業所との交流を図り、運営やサービスの向上に活かす。	県GH 連絡協議会の会議、研修に参加する。また、他事業所、同業者との理解を得て、お互いの職場体験を実施する。	12ヶ月
2	34	年2回の避難訓練を実施しているが、近隣との協力体制が確立されていない。防災訓練の防災グッズが不十分である。	避難訓練実施時、地域と協力体制を呼び掛ける。避難時の防災グッズとして、食料の備蓄、避難時持ち出し用の利用者情報を整備する。	避難訓練時、自治会防災組織を通して近隣住民に参加をお願いする。運営推進会議に地域の消防団の方にも参加して頂き、施設を見て頂く機会をつくる。防災グッズを選定するとともに、利用者の必要情報を整備し、持ち出せるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。